

# アトリエ活動通信

平成27年9.10月  
発行責任者 小島 信彦



【敬老会 9月21日～かっぽれ「江戸芸かっぽれ研究所」、22日～フルート「アンサンブル・アナベル」、23日～和楽「ふえ」】

「敬老の日」。それは、皆様への日頃の感謝、そして、御長寿をお祝いさせて頂く、1年に1度の大切な行事です。今年の敬老会も多様な催し物をご用意させて頂きました。まずは、21日の「江戸芸かっぽれ研究所」です。今回で2度目となり、大きな拍手で迎えられていました。利用者を交えての和踊りは、大いに盛り上がり、アンコールも再度和踊りになりました。

22日は、「アンサンブル・アナベル」によるフルート演奏でした。懐かしい唱歌や昭和歌謡まで幅広い演奏を披露してくださり、今回はフルート教室の生徒も演奏に加わりました。フルートが奏でる優しい音色で埋め尽くされたアトリエ村のフロアー内は、まるで深森の中湧き出る泉の近くにもいる様な、マイナスイオンたっぷりの癒しの空間となりました。

23日は、「ふえ」による笛の演奏でした。古来より日本人に愛されてきた和楽。近年、お正月番組など減多な事がない限り余り耳にする事が無くなってきました。私も今まで真剣に聴くことはなかったのですが、今回初めてしっかりと聴くことができ、その余りにも繊細な音色に全身に衝撃が走りました。とても心に響く音色ですよ。皆様からも「とっても心が澄んだ気がするわ」「久しぶりに聴いたけど、やっぱりいいね！日本人として誇りに思うよ。」など絶賛の嵐でした。連日素晴らしい催し物が続き、3日間の敬老会の幕は閉じられました。来年も是非お越し頂き、今年以上に敬老会を盛り上げて頂きたいですね！



### 【ハワイアンショー～中野レファ・カマイナス】

10月ともなれば日中の気温も下がり、少し肌寒い日が続きます。秋も深まりつつある中、10月6日はまるで南国に居るかの様に、アトリエ村は一瞬にして常夏の雰囲気になりました。3ヶ月に一度心地よい演奏を聴かせて下さる中野レファ・カマイナスさんが来て下さいました。もう寒いなんて言う間もなく、ハワイアン音楽や懐かしの歌謡曲と共に優雅なダンスを披露して下さいました。将来学校の先生になる為に、職場体験として来ていた学生も踊りに参加し、「貴重な経験となりました。楽しかったです！」と大変喜んでいました。



### 【第6回～今月の川柳・俳句】

『今月の川柳・俳句・和歌』がやってきました！今回もメテオさんから素敵な投稿がありました！

- ・「エンブレム 五輪が泣くよ 模倣作」
- ・「マイナンバー早くも汚職の厚労省」
- ・「三の矢も尽きて残す子孫へ大負債」
- ・「汚染水 結局海へ 垂れ流し」
- ・「患者観ずパソコン診断してる医者」
- ・「千の風聴き墓参り止めました」
- ・「十六夜(いざよい)や スーパームーン 上りゆく」
- ・「肥える秋 飢餓に怯える避難民」
- ・「八甲田山に初冠雪あり冬近し」

メテオさんは唯一の皆勤賞ですね！メテオさん以外の方も、匿名で構いませんので作品を投稿して下さいね！もっと盛り上げていきましょう！皆様の投稿、お待ち申し上げております！ 担当：吉田まで

### 【7月の茶話会報告～空さん】

7月に行われた茶話会での皆様からのご意見ご感想を、数回に分けて紹介いたします。今回は「食事」についてです。4月から厨房の会社が「ハーベスト」に変わりました。以前と大きく違うところは、多彩な献立です。山菜蕎麦やサンドイッチ、炊き込みご飯など季節感を取り入れた献立はご利用者様にとっては、楽しみの一つでもある様です。以下、この様なご意見を皆様から頂きました。

- ・「味付けがしっかりしている。」
- ・「献立を見ては、食べるのを楽しみにしている。」
- ・「歯の具合が悪く、その日だけ粥に変更して欲しいとの希望にも、すぐ対応してもらえて嬉しい。」

上記の様な意見もあれば以下の様な意見もありました。

- ・「汁がぬるい時があった。」
- ・「そうめんの汁が少なかった。」

大変参考になるご意見です。また、食事に関して気付いた事などご要望がありましたら、職員まで申し付け下さい。

### 編集後記

10月に入り徐々に秋らしくなってきましたが、下旬ともなると朝と夜は本当に寒いですね。布団から出るのが億劫で猫の様に丸まってしまいます。(笑) 皆様お身体には十分気を付けてご自愛下さいね！

私事で大変恐縮なのですが、9月19日にカラオケ世界大会(KWC)の日本大会決勝があり、関東地方予選代表として戦って行ってきましたが、見事に負かされてしまいました。(笑) 日本代表になる為に、皆様からも多くのご声援を頂いていただけに、結果を出すことが出来ず大変申し訳ない思いでいっぱいです。来年は必ず日本代表に選ばれ、鳥の如く世界に高く羽ばたきますので、今から楽しみにして置いて下さいね☆☆(吉田)